



『ランバン スポール』アンバサダーに俳優・反町 隆史氏を起用

デサントジャパン株式会社が展開する『ランバン スポール』は、フランスのクチュールメゾンLANVIN(ランバン)のエッセンスを受け継ぎながら、日本の気候やライフスタイルに合う、上質なゴルフウェアを展開しています。『ランバン スポール』は、2026年秋冬シーズンより『ランバン コレクション』との共通アンバサダーとして俳優の反町 隆史氏を迎えました。



伝統的なテーラリングをルーツに持つ洗練されたカッティング、エレガンスを極めた上質な生地、そして個性を引き立てる品格あるスタイル。LANVIN(ランバン)に息づく美意識とエスプリを共有する『ランバン スポール』は、機能性と着心地を追求しながら、モダンかつラグジュアリーなものづくりを展開し、多くの人々に支持されてきました。

年齢や経験を重ねることで、より深みを増していく反町 隆史氏の佇まい。そこに感じられる強さと揺るぎない芯は、ブランドが大事にしている静けさや緻密さ、クラフツマンシップの精神と重なる価値観や世界観と共鳴し、フレンチダンディズムを体現する存在として今回の起用に至りました。

今回の就任にあたり、反町 隆史氏よりコメントをいただきました。

「デザイン性もちろん大切ですが、素材へのこだわりや、何より着やすいということは、大人にとってとても重要だと思います。時代の流れやトレンドに左右されるものではなく、これからも大切に着ていける上質なものを選びたい。そう思うようになった今、『ランバン スポール』『ランバン コレクション』のウェアを通して、長く愛されるものの魅力や、ブランドが大切にしているエレガンスを、自分らしく伝えていけたらと思っています。」



「PLAY ELEGANCE.(プレイ エlegance)」をテーマに掲げ、反町 隆史氏が表現するのは、映画のワンシーンのような静かなエレガンス。決して派手ではなくとも、そこにいるという圧倒的な存在感。日常を気張らず、気取らずに軽やかに遊ぶ。ラグジュアリーなリラックスは、周りを包み込むような大人としての余裕と品格から生まれます。反町 隆史氏だからこそ表現できる大人の余裕がモダンなアプローチを演出します。

ランバン スポール(ゴルフウェア)

■特設サイト

<https://store.descente.co.jp/lanvin/26fw-takashi-sorimachi/>

【反町 隆史(そりまち たかし)】

1973年12月19生まれ、埼玉県出身。

1994年にドラマ「毎度ゴメンなさい」で俳優デビューすると、1997年ドラマ「ビーチボーイズ」、1998年ドラマ「GTO」で主演を務め、日本中を熱狂させた。その後も、2007年映画「蒼き狼」のチンギス・ハーン役、そして2015年10月～2022年3月のテレビドラマ「相棒」の冠城亘役など、視聴者の記憶に残る数多くの役柄を演じて、老若男女問わず日本中のファンから支持されている。最近では、2026年1月期フジテレビ水曜22時「ラムネ・モンキー」で吉井雄太役でトリプル主演を務め、カンテレ・フジテレビ開局65周年特別ドラマ「GTO リバイバル」では26年ぶりに主人公・鬼塚英吉を演じ、さらに2026年7月20日スタートのフジテレビ系連続ドラマ「GTO」として28年ぶりの連ドラで復活。

<LANVIN SPORT (ランバン スポール) について>

1889年にフランス・パリで創業した歴史あるメゾン「ランバン」のセカンドラインとして、ラグジュアリーな素材と洗練されたカッティング、繊細なディテールを追求したゴルフウェアを展開。

アクティブなシチュエーションにおいて自身のスポーツマインドを高め、洗練されたスタイリングが自分らしさを表現できるコレクションをシーズンごとに提案しています。